

CHROメッセージ

皆が挑戦・協創・成長し、 変わり続ける企業をめざして

常務執行役員
人事・総務本部長
兼 リスクマネジメント本部 副本部長
Chief Human Resources Officer

山口 貴司



三菱HCキャピタルにおける人的資本経営

当社グループは、アセットの潜在力を最大限に引き出し社会価値を創出することで、持続可能で豊かな未来に貢献します。その実現に向けた価値創造の原動力が「人財」であり、人財は当社グループにとって極めて重要な経営資本です。

社員一人ひとりが持つ多様な価値観や能力を最大限に引き出すことが、持続的な成長と価値創造の源泉であると考え、当社グループでは人財への継続的かつ積極的な投資を行っています。あわせて、人財・カルチャー戦略に掲げる「皆が挑戦・協創・成長し、変わり続ける企業」の実現に向け、変革・挑戦のマインドを企業文化として定着させる取り組みや、社員が働きがいと誇りを持って生き生きと活躍できる組織づくり・職場環境の整備にも注力しています。

なお、人財が価値創造の原動力であることを一層明確化することを目的に、2028中計より「人材」の表記を「人財」に統一しました。この考えのもとで、今後も人財とカルチャーへの取り組みを通じた当社グループならではの人的資本経営を実践し、企業価値の持続的な向上をめざしていきます。

皆が挑戦・協創・成長し、変わり続ける企業をめざして

当社グループは、あらゆる取り組みを通じて社員の行動や意識さらにはカルチャーに変化を起こし、ありたい姿を実現していきます。その変化を生み出す源泉となる右記の5つの要素を「変革ドライバー」としています。

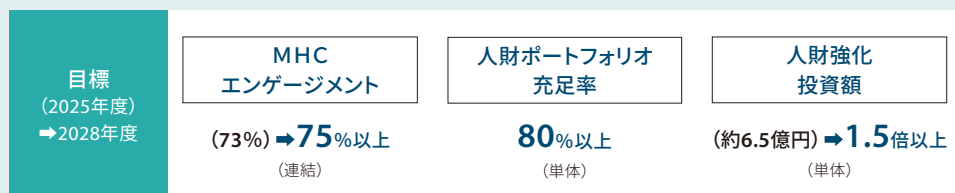
変革ドライバー

- | | | |
|---|--------------------------|--|
| 1 | キャリア自律を後押しする
経験機会の拡充 | 社員一人ひとりが主体的にキャリアを描き、社内外の多様な経験に挑戦できる環境を整えることで、社員のスキルの獲得や高度化を促進します。 |
| 2 | チーム成果重視の
行動基準の浸透 | 個人最適ではなくチーム全体の成果を重視した判断軸や行動基準を明確にすることで、互いに切磋琢磨しながら協力し、チームで成果を生み出す行動の定着を図ります。 |
| 3 | 試行錯誤を促す
心理的安全性の醸成 | 自らの考えを率直に発言でき、また、失敗から学ぶことを後押しする心理的に安全な環境づくりを通じて、社員一人ひとりの挑戦や変化が組織全体へと広がることをめざします。 |
| 4 | 活力につながる柔軟な
働き方の実現 | 社員が自身の活力やライフステージに応じた働き方を選択できる制度や環境を整え、心身のコンディションと活力の維持・向上を図ります。 |
| 5 | リーダーによるビジョン・
目的の共有と実行 | リーダー自らがビジョンや目的を分かりやすく言語化し共有することで、社員一人ひとりがその実現に向けて主体的に行動する組織づくりを進めます。 |

CHRO メッセージ

経営戦略を実現するための人財戦略

人財戦略では「MHCエンゲージメント」「人財ポートフォリオ充足率」「人財強化投資額」を主要な指標として設定し、各指標について目標を定めています。



MHCエンゲージメントの維持・向上

当社グループでは、“従業員が一丸となって価値創造に取り組んでいる状態”をMHCエンゲージメントが高い状態と定義しています。MHCエンゲージメントを指数化することで組織ごとの課題を特定し、改善に向けた取り組みにより社員の「自発性」「多様性」を高め、挑戦や変革の生まれやすい環境づくりを進めています。目標としては、MHCエンゲージメントサーベイ結果が一定の高水準を満たしている組織の割合を75%以上と定めています。

MHCエンゲージメント P.33

人財ポートフォリオ変革

当社グループは、中長期的な経営戦略の実現に向け、経営戦略と連動した人財ポートフォリオへの変革を進めています。

これまで、経営の中長期的方向性の実現に必要な職務を定義するとともに、職務ごとに求められる人財要件を明確化し、社員一人ひとりの性格・スキルといった人財情報を可視化するなど、人財マネジメント基盤の再構築に取り組んできました。

2028年度に向けた目標としては、経営戦略の実現に必要なポジションに対して、適切な人財が配置されている割合として、人財ポートフォリオ充足率80%以上を掲げています。現在、そのポジションに対してどの程度人財が配置できているかの可視化を進めています。

一方で、職務に従事する時点では、必ずしも経験やスキルが十分でないケースもあるため、スキルを継続的に把握し、向上につなげる仕組みの構築を進めています。

今後は、職務情報と人財情報を掛け合わせ、経営戦略上必要なポジションへの戦略的な配置や確保・育成を一体的に推進することで、社員一人ひとりの可能性を引き出し、経営戦略の実行力を高める人財ポートフォリオ充足度の向上に努めていきます。

人財ポートフォリオ P.34

人財への積極的な投資

当社グループは、多様な人財が集い、それぞれの力を最大限に発揮できるよう、人財への積極的な投資を行っています。

人財開発ポリシーとして「社員一人ひとりが自発的に挑戦し価値創造し続けるために人財開発の機会を提供し支援する」ことを掲げ、キャリア開発施策の充実に取り組んでいます。

また、人財強化投資額を2025年度比で1.5倍以上とする目標を設定し、人財育成への投資を積極的に拡大するとともに、採用手法の多様化を通じて多様な人財の確保・増強を進めています。

人財への積極的な投資 P.34

人財開発ポリシー

